

AGUD・P Library Letter

2023年 8月利用状況

令和5年9月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	21	10	3,736	369	4,105
末盛分室	16	16	1,108	39	1,147
合計	—————		4,844	408	5,252

学外利用者(登録なし)	楠元	2
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	36	64	9	109

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
27	2	7

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	69	117	17	203

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	4	(1)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	14	(0)	学外借受	0	(0)
合計	18	(1)	合計	0	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数		件数
学外貸出	0	学内貸出	1
学外借受	3	学内借受	1
合計	3	合計	2

猛暑の夏でしたが、この夏は帰省や旅行をされた方が多かったかもしれません。お盆のUターンラッシュに重なった台風の影響による東海道・山陽新幹線の運転見合わせと各駅の混雑で大変な思いをされた方はいらっしゃるでしょうか。遅延の影響は翌17日にも及び、一時運転見合わせや遅れが生じていました。ただ、ある利用者によると少なくとも17日上りの新幹線は、間引き運転などの調整のおかげか、14時頃にはダイヤが回復してほぼ定刻発車・到着だったとのこと。一日の走行本数を考えるとこの回復は見事ともいえ、ほっとした利用客も多かったことでしょう。

こうした新幹線の運行管理を担っているのは、「新幹線総合指令所」という組織です(セキュリティの関係で都内某所としか場所は明かされていません)。日本の大動脈ともいわれる新幹線の影響は大きいもの。その安全を支え、非常事態の迅速な収拾と解決に取り組むプロフェッショナルな方々の存在があってこそその交通手段なのだと思えます。